

2019年7月3日(水)  
一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会

小売・観光・市民一体イベント

JSTO の地域活性ノウハウを全国各地へ！

## “着地型インバウンド観光商品を開発” ～ショッピングツーリズムで地方創生に貢献～

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会(東京都港区、会長:田川博己、以下「JSTO」)は、訪日インバウンド観光を活用した地域活性化プロモーションの展開を図るため、着地型インバウンド観光商品「エリア版 Japan Shopping Festival」を商品パッケージ化し、順次販売を開始いたします。これまで過去6年にわたり、国内10都市で開催したショッピングフェスティバルの実績、ノウハウを全国に普及し、今後も行政機関、商店街、小売企業、そして国とも連携したショッピングツーリズムを展開し、地方創生に貢献します。

### ◆ ショッピングツーリズムの認知

JSTO は 2013 年に設立以降、観光庁や日本政府観光局(JNTO)、業界団体などと官民連携する中、「ショッピングツーリズム」という言葉を日本国内に浸透させ、多くのインバウンド従事者の認知を得るようになりました。



熊本で開催したショッピングフェスティバル



外国人の商店街町歩きによるアドバイス

### ◆ 着地型インバウンド観光商品「エリア版 Japan Shopping Festival」の目的と概要

#### 〈目的〉

訪日ゲストに各地域ならではの「おもてなし」の気持ちを具現化したエリア一体となったキャンペーン企画を実施することで、その地域の魅力を体感してもらい、地域への再訪問および訪問意欲を向上させ、さらなる地域の観光・商業・産業の活性化を目的とします。

#### 〈概要〉

地域の行政機関・小売業・観光業などが連携して行う、訪日インバウンドの対応力向上と、訪日ゲスト向けの PR 事業です。「**地域での機運醸成**」「**受入環境整備支援**」「**海外向け情報発信のプラットフォームの提供**」を行うことができる基本パッケージを販売します。キャンペーンの効果拡大を支援するため、中央省庁(JNTO 等)や都道府県等の地方自治体、全国スポンサーとの連携等を図るべく、JSTO より情報発信を行います。

また、訪日インバウンド対応に意欲的でありながらも、行政支援の観点から個別店舗を支援しにくい小売業(大型店・チェーン店等)、飲食業に対し、JSTO が業種・業態問わず公平に組織化することで、官民の結びつけを図ります。

◆ 開催までの6つのステップと機能



◆ 基本パッケージの概要

新規ショッピングツーリズムのイベントについて、これまで JSTO が実施してきたノウハウおよび、JSF ロゴ、既存の定型ツール(フライヤー、ポスターなど)、多言語情報発信プラットフォーム(WEB・SNS)の使用、ハローキティの活用(株式会社サンリオの監修必須)などの提供を行います。

※基本パッケージ提供対象: JSTO 会員、自治体、商店街、観光協会など

<提供可能ツール>

●ロゴ



●ポスター、多言語リーフレットへの展開例



●特設 WEB サイト



●JSTO 監修 WEB サイト



●JSTO 公式 FB



※ツールはイメージです。JSF のツール全般の監修は JSTO が行います。  
※ハローキティを使用する全ツールにおいて、株式会社サンリオの監修が必須となります。監修には時間を要しますので、スケジュール調整にはご注意ください。

©1976, 2019 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. G601058



そのほか、詳細事項は、上記 QR コードから、ダウンロードいただけます。

【お問い合わせ】

一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会(JSTO) 情報戦略・広報部 担当:池田(いけだ)  
電話:03-6435-9116 メール:pr@jsto.or.jp